

# 第114回生涯教育研修セミナー

日時

2018年2月10日(土)  
午後 3:00～6:20

参加費

無 料

場所

経団連会館 2階『国際会議場』  
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2  
TEL.03-6741-0222

取得単位

日本医師会生涯教育制度参加証交付  
3単位  
(取得カリキュラムコード：35, 6, 78)

## 開会の辞 挨拶 挨拶 講演会

生涯教育研修セミナー委員会・副委員長 菅沼 安嬉子  
医学部長・慶應医学会長 天谷 雅行  
慶應医師会長 小川 郁

### 『スキルアップてんかん診療－発作を如何に見つけて治すか』

てんかんの有病率は約1%であり、一般医家も遭遇しうるコモンディゼーズである。きわめて多彩な神経学的症候を呈するため診断が困難な症例に遭遇することがありと同時に、小児期における精神発達への影響や成人後の自動車運転の可否など社会的な問題がしばしば引き起こされる。また、最近になり抗てんかん薬の上市が活発で、内科治療選択の幅が広がっている。てんかんは治療可能な疾患であり、適切な治療により患者さんのQOLや社会参加の幅は大きく改善される。したがって、てんかんの診断と治療について正確な知識を有することは重要である。神経内科診療では人口構成の高齢化にともなって高齢発症てんかんの症例にしばしば遭遇する。その症候はしばしば非典型的であり、脳波検査を行って初めて診断がつくことがある。少量の抗てんかん薬によって劇的に症状が改善することが経験される。また、難治性てんかんには外科的治療も考慮されるが、術前に連続ビデオ脳波モニタリングを行い、慎重に手術適応や手術法を検討する。さらに、最近では迷走神経刺激術など侵襲性の低い治療アプローチも行われている。本研修会では、小児科、神経内科、脳神経外科の立場から最近のトピックスを含めててんかん診療について解説する。

モデレーター 慶應義塾大学医学部内科学（神経） 教授 鈴木 則宏

### 1. 『小児科におけるてんかん診療』

慶應義塾大学医学部小児科学 専任講師 武内 俊樹

### 2. 『神経内科におけるてんかん診療－高齢発症てんかんや自動車運転の問題を含めて』

慶應義塾大学医学部内科学（神経） 専任講師 柴田 護

### 3. 『難治性てんかんの外科治療』

獨協医科大学脳神経外科学 准教授 荻野 雅宏

## 挨拶 情報交換会

(午後 6:30～)

## 挨拶 乾杯

エーザイ株式会社 代表執行役 CEO 内藤 晴夫

慶應義塾常任理事 竹内 勤  
三四会会長 武田 純三

第115回開催予定：2018年6月9日(土)開催

セミナー終了後、情報交換会を準備しておりますのでご臨席下さい。

#### 【共催】

慶應義塾大学医学部生涯教育研修セミナー委員会・慶應医師会  
慶應義塾大学医学部三四会・慶應医学会  
エーザイ株式会社

#### 【連絡先】

〒160-8582東京都新宿区信濃町35番地  
慶應義塾大学医学部総務課内 生涯教育研修セミナー事務局  
TEL.03-5363-3611(直通) E-mail: med-somu-3@adst.keio.ac.jp